

「当院における慢性リンパ性白血病における予後の後方視的観察研究」

に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの診療情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2016年1月1日～2026年3月31日までに当院で診断された慢性リンパ性白血病の方

2. 研究の目的

当院で診断された慢性リンパ性白血病の患者さんの長期的な予後を解析するとともに、ブルトン型チロシンキナーゼ阻害薬（BTK阻害薬）での治療奏効率や有害事象に関するデータを得ることを目的とします。

3. 研究期間

病院長の許可後 ～ 2027年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2026年5月7日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

本研究は通常の診療として行われ、得られた診療情報を使用いたします。

《本研究で取得する診療情報》

年齢、性別、現病歴、既往歴、合併症、身長、体重、BMI、薬歴、血液検査所見、病理組織情報（免疫組織染色、組織亜型）、フローサイトメトリーによる細胞表面マーカー、染色体情報、画像情報（胸腹部CT、FDG-PET/CT等）、治療内容、生存確認日、死亡確認日

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センター血液内科において、研究責任者である高橋康之が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

本研究は、通常診療として行われ、得られた診療情報を使用いたします。過去の情報のみを利用するため、患者さんから新たな情報の取得や血液検体等の試料を採取することはありません。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

研究機関名：埼玉医科大学総合医療センター

研究責任者：血液内科 助教 高橋康之

研究実施者：血液内科 教授 多林孝之

血液内科 助教 永沼謙

血液内科 助教 川田泰輔

血液内科 助教 坂田憲幸

血液内科 助教 平田公美

血液内科 助教 松永洸昂

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター血液内科

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地

電話：049-228-3471（血液内科医局直通）（土日祝日を除く 10:00～16:00）

担当：高橋康之

○研究課題名：当院における慢性リンパ性白血病における予後の後方視的観察研究

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター血液内科 高橋康之